

CHAMPAGNE JACQUESSON

LE PROGRAMME

2016



Cuvée n° 739 - キュヴェ 739

◆2011 年: 雨が多く寒さが厳しい冬に続いて、遅霜にも見舞われたが、とても暖かく乾燥した春を迎え葡萄は順調に生育した。夏の前半は一転して天候に恵まれない日が続いたが、後半には晴天が戻った。バランスが見事で調和が取れた高品質なワインとなった。シャルドネ57% ピノ・ノワール21% ピノ・ムニエ22% ヴァン・ド・レゼルヴ 全体の31%
◇生産量: ブテイユ 264,292 本 マグナム 10,250 本 ジェロボアム 304 本



Cuvée n° 735 Dégorgement Tardif - キュヴェ 735 デゴルジュマン・タルディフ

▷ 澱とともに7 年間の長い瓶内熟成を経て、2015 年11 月に澱抜きされた。
◆2007 年: 冬から春にかけて、暖かく雨の多い天候となった。夏は一転して冷涼で雲の多い日が続いたが、8 月25 日以降、好天が続いた。シャルドネの出来が素晴らしく、繊細で複雑さがあり、ミネラリーなワインとなった。シャルドネ47% ピノ・ノワール33% ピノ・ムニエ20% ヴァン・ド・レゼルヴ 全体の27%
◇生産量: ブテイユ 14,704 本 マグナム 758 本



DIZY - Corne Bautray / Récolte 2007 - ディジー コルヌ・ボートレイ2007

▷ 南西向きの急斜面上部にある畑。白亜紀のチョーク岩を基岩とし、表土には珪質岩の小石が混じる粘土質土壌が覆う。1960 年、僅か1 ヘクタールの畑に9,000 本の葡萄木を植樹。タイユ・シャブリ式で仕立てられたシャルドネ種。
◆2007 年: 冬から春にかけて、暖かく雨の多い天候となった。夏は一転して冷涼で雲の多い日が続いたが、8 月25 日以降、好天が続いた。
収穫日: 2007 年9 月9 日 潜在アルコール濃度: 10.8% 酸度: 8.2gr/l
◇生産量: ブテイユ 5,160 本 マグナム 300 本 瓶詰: 2008 年6 月27 日 澱抜き: 2016 年1 月



DIZY - Terres Rouges / Récolte 2009 - Rosé - ディジー テール・ルージュ・ロゼ2009

▷ 東向きの緩やかな斜面下部にある畑。白亜質と泥土の地層上に、石灰岩が混じる浅い赤褐色の粘土土壌。
◆2009 年: 冬は寒さが厳しく乾燥し、春は暖かく雨の多い日が続いた。夏は暑く晴天が続き、収穫まで好天に恵まれた。除梗、破碎後、全体の50%を短時間の浸漬によるセニエ式で、残りの半分をフリーランジュースのみで醸す。収穫日: 2009 年9 月19 日 潜在アルコール濃度: 11.7% 酸度: 6.5gr/l
◇生産量: ブテイユ 8,896 本 マグナム 300 本 瓶詰: 2010 年6 月18 日 澱抜き: 2016 年1 月



AVIZE 2000 Dégorgement Tardif - アヴィズ 2000 デゴルジュマン・タルディフ

◆2000 年: 6 月末までの平均気温が1956 年以来最も高かった年。7 月から8 月にかけては天候が一転し、冷涼で雷雨も多かったが、8 月後半には好天が戻った。葡萄は均一に成熟し、健全でよく熟した。
コート・デ・ブランのテロワール。シャルドネ100%。
◇生産量: ブテイユ 1,464 本 マグナム 194 本 澱抜き: 2016 年1 月



Millésime 2000 Dégorgement Tardif - ミレジム 2000 デゴルジュマン・タルディフ

◆2000 年: 6 月末までの平均気温が1956 年以来最も高かった年。7 月から8 月にかけては天候が一転し、冷涼で雷雨も多かったが、8 月後半には好天が戻った。葡萄は均一に成熟し、健全でよく熟した。
グランド・ヴァレ・ドウ・ラ・マルヌ、コート・デ・ブラン、モンターニュ・ドウ・ランス、3 地区のテロワール。
シャルドネ50% ピノ・ノワール50%
◇生産量: ブテイユ 1,460 本 マグナム 114 本 澱抜き: 2016 年1 月